

# 「親子読書」はしあわせのひとつとき

## 乳幼児期から 小学校低学年までは

絵本や物語、科学・工作の本、ことば遊びの本…。ジャンルに富んだ「読み聞かせ」は、子どもの世界を広げ心を育みます。

【富士市立中央図書館にて】



子どもを膝の上に乗せて

【家庭で】



一緒に工作をしながら

【袋井市立袋井図書館にて】



いろいろなジャンルを

【静岡市立北部図書館】



近くの図書館で開催される「おはなし会」に参加して

【グランシップ内「えほんのひろば」】



【富士市立中央図書館】



## 小学校中学年 以上になったら

家族で「読書の時間」を設けたり、本の感想を語り合ったり、一緒に図書館や書店へ行ったり…。本を通して、家族みんなで楽しい時間を過ごしてみませんか。



家庭で「読書の時間」を設けて

役割を分担して絵本を読んだり



一緒に図書館や書店へ

本の感想を語り合う

県の読書活動の推進に関する取組は、県教育委員会ホームページでご覧になれます。

読書県しずおか

検索

<http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-080/dokusyo/>

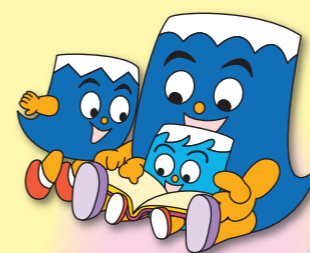
### お問い合わせ先

静岡県教育委員会社会教育課  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
電話 054-221-3162 FAX 054-221-3362

この印刷物は、80,000部作成し、1部あたりの印刷経費は3.8円です。



# 始めよう「親子読書」



### 乳幼児期

「本に出会い、  
本を知る」



### 就学期

「本に親しみ、  
本を活かす」



### 成人期

「本と生き、  
本を伝える」

読書のすばらしさを次の世代へとつなげていく



家族と一緒に本を読んだり、地域のおはなし会に出かけたりする時間。それは、読書の楽しさを通じて子どもと心が通い合う大切なひとときです。

親子や家族のふれあいの中で、読書のすばらしさが次の世代に伝わっていく「親子読書」。あなたのご家庭でも楽しんでみませんか。

静岡県教育委員会



本を選んで  
みましょう

子どもの頃、家族に読んでもらった本や何年も読み継がれている本を読んであげましょう。

静岡県読書ガイドブック「本とともにだち」や図書館などから出されている推薦図書のリストも参考にしてみてください。

## 静岡県読書ガイドブック「本とともにだち」



### あかちゃん版

0歳から1歳頃に親子で楽しむことができる絵本を8冊、ホームページ上で21冊紹介しています。県内すべての新生児の保護者に、各市町を通じて母子健康手帳配布時などに配布しています。



「おつきさまこんばんは」  
林 明子/作  
(福音館書店)



「しろくまちゃんのほっとけき」  
わかやま けん/作  
(こぐま社)



「どうぶつのおかあさん」  
小森 厚/文 藪内 正幸/絵  
(福音館書店)

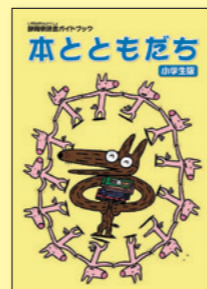


「ととけっこう よが あげた」  
こばやし えみこ/案 ましま せつこ/絵  
(こぐま社)

ブックリストは  
こちらから!

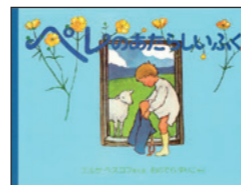


【あかちゃん版ブックリスト】



### 小学生版

「低学年向け」32冊、「中学年向け」20冊、「もっとよみたいみなさんへ」10冊の計62冊を紹介しています。学校を通じて県内すべての小学校1年生に配布しています。



「ペレのあたらしいふく」  
エルサ・ベスコフ/作・絵  
おのでら ゆりこ/訳  
(福音館書店)



「王さまと九人のきょうだい」  
君島 久子/訳 赤羽 末吉/絵  
(岩波書店)



「シンドバッドの冒険」  
ルドミラ・ゼーマン/文・絵  
脇 明子/訳  
(岩波書店)



「おちばのしたをのぞいてみたら」  
皆越 ようせい/写真と文  
(ポプラ社)



【小学生版ブックリスト】



### 幼児版

幼児期の子どもが好きな「たべもの」「のりもの」などの各ジャンルから、おすすめの絵本を28冊、ホームページ上で15冊紹介しています。こども園、幼稚園、保育園の年少児と保護者に配布しています。



「ぐりとぐら」  
なかがわ りえこ/文  
おおむら ゆりこ/絵  
(福音館書店)



「ちいさいしょうぼうじどうしゃ」  
ロイス・レンスキー/文・絵  
わたなべ しげお/訳  
(福音館書店)



「ちいさなねこ」  
石井 桃子/作  
横内 襄/絵  
(福音館書店)



「子どもとお母さんのあそびうたえほん」  
小林 衛己子/編 大島 妙子/絵  
(のら書店)



【幼児版ブックリスト】



### 中学生版

夢中になれる本、心に残る本、絆を感じる本など8つの分野で、各12冊を紹介しています。学校を通じて県内すべての中学校1年生に配布しています。



「影との戦い」  
ル・ブウィン/著 清水 真砂子/訳  
(岩波書店)



「銀河鉄道の夜」  
宮沢 賢治  
(KADOKAWA)



「トムは真夜中の庭で」  
フィリパ・ピアス/著 高杉 一郎/訳  
(岩波書店)



「ポケット詩集」  
田中 和雄/編  
(鐘話屋)



【中学生版ブックリスト】

誰でも楽しめる本が他にもたくさんあります。近所の図書館や書店で手にとってみてください。

### さわる絵本

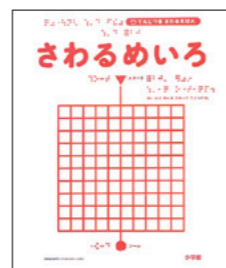
幼児や文字が見えにくい子どもが触覚で鑑賞できるように、絵本を原本にして、布や皮革、毛糸などの素材を用いて、絵の部分立体的にした絵本です。



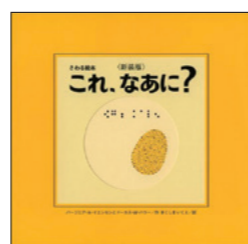
「こぐまちゃんとうぶつえん」  
わかやま けん/作  
(こぐま社)



「さわってごらん ピーターラビット」  
ピートルクス・ポター/作  
きたむら まさお/訳  
(大日本絵画)



「さわるめいろ」  
村山 純子/著  
(小学館)



「これ、なあに?」  
ドーカス・W・ハラと  
バージニア・A・イエンセン/作  
菊島 伊久栄/訳  
(偕成社)

### LLブック

※LLとはスウェーデン語で「やさしく読みやすい」を意味する言葉の略です。

文字を読むことが苦手な子どもや、文章を読んで内容を理解するのが苦手な子どもも楽しめるよう、内容を理解する助けとしてイラストや写真、記号を多く添えた本です。



「山頂にむかって」  
スティーナ・アンデション/文  
寺尾 三郎/訳  
(愛育社)



「リーサのたのしい一日」  
マーツ・フォーシュ/文  
寺尾 三郎/訳  
(愛育社)



「わたしのかぞく」  
藤澤 和子・川崎 千加・多賀谷 津也子/共編  
(樹村房)



「ひろみとまゆこの2人だけのがいしゆつ」  
内田 由美/おはなし 西矢 育子/絵  
(清風堂書店出版部)